

アイノミドリシジミ

学名 *Chrysozephyrus brillantinus* (Staudinger)

目名 チョウ目

目名学名 LEPIDOPTERA

科名 シジミチョウ科

科名学名 Lycaenidae

カテゴリー 大分県：準(NT) 環境省：掲載なし



[選定理由]

山地のミズナラ林に生息し、九州では希少な種である。大陸に由来する種群であるが近年個体数が減少しており、要因は不明ながら温暖化による衰退の可能性も考えられる。

県内分布	九重町, 庄内町, 久住町, 直入町, 緒方町, 宇目町
分布域	北海道, 本州, 四国, 九州(福岡・大分・熊本・宮崎・鹿児島), 利尻, 佐渡
世界的分布	アムール, ウスリー, 中国東北部, 朝鮮半島
生息環境	ブナ, ミズナラ帯の落葉樹林に生息する。
現状	幼虫はミズナラの新葉で育ち, 九重山群, 祖母・傾山系に生息するが, 県西部の津江山系にはミズナラが見られるものの本種は分布していない。
備考	九州では分布が局限され, 個体数も極めて少ない。